

会 議 録

|                   |   |
|-------------------|---|
| 会 議 の 名 称         | 令和4年度第3回弘前市スポーツ推進審議会  |
| 開 催 年 月 日         | 令和5年1月18日(水)  |
| 開 始 ・ 終 了 時 刻     | 13時30分 から 15時20分まで  |
| 開 催 場 所           | 弘前市役所市民防災館3階 防災会議室  |
| 議 長 等 の 氏 名       | 【議長(会長)】<br>公益財団法人弘前市スポーツ協会 副会長 田澤 昭次郎  |
| 出 席 者             | 【学識経験者】<br>田澤 昭次郎 公益財団法人弘前市スポーツ協会副会長<br>福田 由理子 弘前市スポーツ推進委員<br>小山内 修 弘前市スポーツ少年団本部長<br>木村 宏 東奥日報社弘前支社長<br>渡邊 智 陸奥新報社取締役<br>中嶋 実樹 弘前大学教育学部附属特別支援学校<br>【関係行政機関】<br>相馬 伸光 弘前市立第三大成小学校長<br>【公募委員】<br>上田 優人<br>西澤 雄貴 |
| 欠 席 者             | 鹿内 葵 青森県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会<br>相馬 英明 弘前市立第二中学校長   |
| 事 務 局 職 員 の 職 氏 名 | 一戸ひとみ 健康こども部長<br>小山内一仁 健康こども部スポーツ振興課長<br>若松 義人 健康こども部スポーツ振興課長補佐<br>平野 家隆 健康こども部スポーツ振興課主幹<br>木村 美久 健康こども部スポーツ振興課主事<br>川村 拓 健康こども部スポーツ振興課主事   |
| 会 議 の 議 題         | ・令和4年弘前市スポーツ賞について(諮問事項)<br>・第2期弘前市スポーツ推進計画について(諮問事項)  |
| 会 議 結 果           | 事務局案で委員の承認を得た   |
| 会 議 資 料 の 名 称     | ・令和4年弘前市スポーツ賞について<br>・第2期弘前市スポーツ推進計画について  |

|   |   |
|---|---|
| <p>会 議 内 容</p> <p>( 発 言 者 、<br/>発 言 内 容 、<br/>審 議 経 過 、<br/>結 論 等 )</p> | <p>(会議内容)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 開会</li> <li>2. 委嘱状交付</li> <li>3. 会長あいさつ</li> <li>4. 会議</li> <li>5. 閉会</li> </ol> <p>《 1. 開会 》</p> <p>《 2. 委嘱状交付 》<br/>(部長 (市長代理) より委嘱状を交付)</p> <p>《 3. 会長挨拶 》</p> <p>《 4. 会議 》</p> <p>会 長：初めに、議題1の「令和4年弘前市スポーツ賞について」であります。事務局より説明をおねがいます。</p> <p>事務局：弘前市スポーツ賞及びスポーツ功労賞の概要について説明。</p> <p>会 長：ただ今の説明についてご意見、ご質問等ございませんか。</p> <p>委 員：先日発表された県のスポーツ功労賞の中に弘前の方もいらっしゃるが、弘前市ではもう既に受賞されたという解釈でよろしいのでしょうか。</p> <p>事務局：はい、過去にスポーツ功労賞を受賞しております。</p> <p>委 員：同年に県と市で、功労賞の候補者が重複することはないのか。</p> <p>事務局：過去にそのような事例はないと認識しております。</p> <p>会 長：過去の受賞歴をみると、市で受賞した後に県で受賞される事例が多いようです。</p> |
|---|---|

会 長：その他ご意見がないようですので、次に社会体育優良  
団体賞の候補者について、事務局から説明をお願いします。

事務局：社会体育優良団体賞の概要について説明。

会 長：ただ今の説明についてご意見、ご質問等ございません  
か。

委 員：なし

会 長：ご意見がないようですので、次にスポーツ栄誉賞の候  
補者について、事務局から説明をお願いします。

事務局：スポーツ栄誉賞の概要について説明。

会 長：ただ今の説明についてご意見、ご質問等ございません  
か。

委 員：なし

会 長：ご意見がないようですので、次にスポーツ大賞の候補  
者について、事務局から説明をお願いします。

事務局：スポーツ大賞の概要について説明。

会 長：ただ今の説明についてご意見、ご質問等ございません  
か。

委 員：スポーツ賞表彰推薦者一覧と各候補者一覧があるが、  
推薦された人は、全員が候補者に選ばれているのか。

事務局：スポーツ功労賞につきましては、推薦者全員が候補者  
に選ばれております。

委 員：二つの一覧の並び順が違うのはなぜか。

事務局：競技種目ごとなどに並べ替えた結果順番が変わった  
ものです。

委員：今後の説明において、推薦があったが、候補者になっていない方がいれば、その部分についても説明が欲しい。

事務局：スポーツ敢闘賞について、そのような箇所があるので、後ほど説明いたします。

会長：ほかにご意見がないようですので、次にスポーツ優秀賞の候補者について、事務局から説明をお願いします。

事務局：スポーツ優秀賞の概要について説明。

会長：ただ今の説明についてご意見、ご質問等ございませんか。

委員：なし

会長：ご意見がないようですので、次にスポーツ敢闘賞の候補者について、事務局から説明をお願いします。

事務局：スポーツ敢闘賞の概要について説明。

A 選手について、東北大会で 3 位の成績であるため敢闘賞に該当するが、当該大会が東北Ⅱ部の大会であることから、ご意見を伺いたい。

会長：Ⅱ部とはどのような大会か

事務局：Ⅰ部については各県の 1 位のチーム及び宮城県、秋田県の 2 位のチームが所属し、Ⅱ部は各県の 2 位と 3 位のチームが所属しております。

委員：私はずっとこの競技をしてきてⅠ部Ⅱ部があるのもわかっている。Ⅱ部であっても東北大会 3 位という取り扱いで問題ないと考えられることから候補者としてよいと思う。

委員：この競技を経験されている方がそうおっしゃるので

あればよいと思う。

会 長：候補者としてよいとのご意見がありましたので、A 選手を候補者とします

委 員：市外在住の B 選手について、推薦団体が市とのことですが、市のどこの部署からの推薦があったものか。

事務局：弘前市教育委員会から情報をいただいて、当課において候補者として選定したものです。

会 長：その他ご意見等ございませんか。

事務局：補足ですが、推薦があった方のうち基準に達していない方もおりました。そうした方については事務局でスポーツ賞に該当しないこととしております。

会 長：その他ご意見ないようですので、議題 1 の「令和 4 年弘前市スポーツ賞」について、ご異議ございませんか。

委 員：なし

会 長：それでは、原案は適正であると認め、市長に対し建議することといたします。

会 長：次に、議題 2 の「第 2 期弘前市スポーツ推進計画について」に移ります。事務局より説明をおねがいします。

事務局：概要について説明。

会 長：ただ今の説明についてご意見、ご質問等ございませんか。

委 員：部活動の地域移行について、本計画は 4 年間の計画であるので、4 年間のうちに中学校の部活動地域移行を進めなければいけないとすると、6 ページでは部活動の地域移行についてもう少し触れた方がよいので

はないか。

事務局：もうすこし付け加えたいと思います。

委員：部活動地域移行について 2 回目の検討会議が今後開催される予定。その会議は教育委員会で取りまとめているので、庁内で情報交換していけばよいのではないか。

委員：市町村ごとに実状は異なるので、よく検討することが必要。

事務局：庁内で情報共有をし、記述内容を検討したい。

委員：7 ページでは、部活動への加入状況割合を掲載しているが、目標値を定めるようなことを検討できるか。

事務局：7 ページの図を見ると、加入割合は令和元年度以降減少している。以前は中学校では全員部活として、必ず部活に所属することとしていたが、全員部活ではない学校が出てきている。部活に所属する生徒が減っていることから、目標値の設定が難しい状況である。また、部活を含めた課外活動に取り組む生徒は今後さらに減少すると想定される。現状維持を目標とするのは難しいことから、計画として目標値は非常に設定しづらい。教育委員会のアンケート結果を参考にしながら、目標値の設定について検討していきたい。

委員：弘前市では部活動の地域移行の現状をどう考えているか。

事務局：今後、教育委員会が実施したアンケートの結果をもとに話し合いがもたれる予定。スポーツ庁では 3 年間での部活動地域移行を目標としたが、予算確保の関係もあるのか、方針が緩和されてきている。弘前市においても、地域移行の対応について、よりよい形を検討しているところである。

会 長：17 ページについてもご意見等ありませんか

事務局：社会人世代の取り組みも重要だが、児童生徒の取り組みも重要ですので、委員の皆様が把握している問題等があれば教えて欲しい。

委 員：障がい者スポーツの観点から 17 ページの課題 3 について意見がある。現在、障がい者でも地域の部活に参加していこうという取り組みを実施している。障がい者としての仕切りをつくるのではなく、ほかの子どもたちと同じ枠組みにしていくような記述が望ましいと考えている。

委員：17 ページの書き方はこのままだもよいが、6 ページや 10 ページで障がい者も部活動を実施していることや地域移行を進めていることが伝わるような書き方を工夫できればよい。

事務局：今のご意見に基に、書き方を検討したい。

会 長：第 2 期弘前市スポーツ推進計画案の本文に記載がある弘前市体育施設個別施設計画は市で定めたものか。

事務局：スポーツ振興課で定めたものである。長期的に施設をどのように整備していくかを示したもので、弘前市体育施設個別施設計画に応じて大規模修繕などを行っていくこととしているものです。

事務局：この後に何か意見を思いついた場合は来週の水曜日までにご連絡いただきたい。

会 長：それでは、6 ページ及び 10 ページは少し修正するとして、その他原案は適正であると認め、市長に対し建議することといたします。

会 長：次に、議題 3 の「その他」に移ります。この機会に皆様何かございますか。

|         |  |
|---------|--|
|         | <p>委 員：なし</p> <p>会 長：では、事務局からなにかありますか。</p> <p>事務局：今後のスケジュールについて説明。</p> <p>会 長：ほかにはないようですので、これをもちまして、本日の会議を閉会し、進行を事務局へお返しいたします。</p> <p style="text-align: center;">閉会</p> |
| その他必要事項 | ・会議は非公開  |